

Letter from the Residential Tokiwadai 第161号 2025年7月15日

価係・関ブロ)

6月13日、関ブロが東京ビックサイト(TOC有明ビル)にて開催され、 横浜市代表として当施設から行事委員会の取組みである





第60同関東ブロック老人福祉施設研究総会 第20回アクティブ福祉 in東京 '25合同大会 介護・福祉の大震革2025 〜活力ある銀高額社会のために



12600136

総会 場 1自自: (ま中級): 第のピッグサイト7報 国際会議権 2日目 (seea): 170C有項 44/ CastSWest 20年/ West Cold 20ホール





第22日於在於2百世間不可由的影響表表實體的正面的影響表表

7月2日、パシフィコ横浜会議センターにて上記大会が開催され、

第22回かながわ高齢者環状研究を 広報委員会

> 「思い出を紡く便り とびっきりの笑顔を追い続けて」

レジデンシャル常盤台 広報委員会 スーパーパイザー:高橋旭設長 委員:薄倉、ヴィキ、石間 石塚、竜澤、雑賢、艮元







かながわ高齢者福祉研究大会

開催要綱

開簾日 2025年7月2日 (水) 10:00~16:00 会 場 バシフィコ横派会議センター3階



どの発表も時代の先端を行く活動発表との評価を得、注目を浴びました。(自画自賛)



誰にでも、大切にしている"物"や"思い出" "人" etc があると思います。 このコーナーでは そんな人の "Only One" をご紹介致します!

2番街ケアワーカー ヴィキ ファクトゥル ロシキンの Only One

今月のOnlyOneはレジデンシャル常盤台で初となる"パパ育体"を 取得した2番街ケアワーカーのヴィキさんです。

インドネシアから来日、2023年1月に常盤台へ入職。

介護福祉士国家試験にも合格。

同じくケアワーカーのヴィオニタ ウスワトゥン ニサさんとの間に 今年6月10日、待望のご長男が誕生。育休中の様子を綴ってくれました。



ただいま子育て中! ~2週間でも意味がある~

「手伝う」ではなく「一緒に育てる」言葉で聞くと当たり前に思える この感覚を、実際に体験したのがこの2週間でした。 育休中、それまで「家事育児はできるだけ手伝う」くらいの気持ちだった 私が、「対等に担う」立場になって初めて、妻の大変さが本当の意味で わかりました。

夜中に何度も起きる、疲れても、眠くても子どもの面倒を見る。 育児は、肉体的にも精神的にもものすごくハードワークでした。 育休をとっていなければ、私は「子どもが寝ている時間に帰り、 寝ている時間に出ていく」だけの毎日だったでしょう。 でも育休中は、寝返りを打つ瞬間や、笑った瞬間、初めて声を あげたときなど、すべての「初めて」に立ち会うことができました。 これほど贅沢でかけがえのない時間があるでしょうか。

一緒に過ごした日々は、写真よりも日記よりも、心に鮮明に残っています。 子どもとの関係性も深まりました。私の声に反応することもあるし、 パパとしての存在感が確かに子どもの中に刻まれていると実感しています。





先月号でお知らせした「第 1 回フォトコンテスト | 8 月 31 日が締め切りです。ぜひご応募ください。お待ちしています!